

1 授業時数特例校制度導入の考え

(1) 実施の目的

- ①言語能力の充実
- ②情報活用能力の育成
- ③問題発見・解決能力の育成

(2) 解決を図る学校課題

- ◆既習事項を活用し、問いを深め、粘り強く問題に挑戦する力の伸長
令和7年度学校評価アンケート1学期末 2学期末 (5.0が満足)

- ・わからない問題や難しい問題があっても挑戦している(児童)

1学期 3.8 2学期 4.1

- ・難しい問題に挑戦するよう働きかけ、意欲的な児童の姿勢を生み出した(教師)

1学期 4.4 2学期 4.4

- ・お子さんは、わからない問題や難しい問題があっても挑戦している(保護者)

1学期 3.9 2学期 3.9

(3) 保護者・地域住民への周知

- ・3月の学校だよりで今年度も継続して制度を活用することを保護者、地域へ周知
- ・4月のPTA総会で、保護者へ改めて周知

2 各教科等年間授業時数

上段…学校教育法施行規則に定める標準授業時数 下段…変更後の授業時数（授業時数の増減）

学年		第1学年	第2学年	第3学年	第4学年	第5学年	第6学年
各教科の授業時数	国語	306 306	315 305(-10)	245 239(-6)	245 239(-6)	175 168(-7)	175 167(-8)
	社会	-	-	70 63(-7)	90 84(-6)	100 94(-6)	105 95(-10)
	算数	136 136	175 170(-5)	175 175	175 175	175 175	175 175
	理科	-	-	90 81(-9)	105 95(-10)	105 95(-10)	105 95(-10)
	生活	102 102	105 140(+35)	-	-	-	-
	音楽	68 68	70 65(-5)	60 57(-3)	60 57(-3)	50 47(-3)	50 47(-3)
	図画工作	68 68	70 65(-5)	60 57(-3)	60 57(-3)	50 47(-3)	50 47(-3)
	家庭	-	-	-	-	60 54(-6)	55 54(-1)
	体育	102 102	105 95(-10)	105 98(-7)	105 98(-7)	90 90	90 90
	外国語	-	-	-	-	70 70	70 70
	特別な教科である道徳の授業時数	34 34	35 35	35 35	35 35	35 35	35 35
	外国語活動の授業時数	-	-	35 35	35 35	-	-
総合的な学習の時間の授業時数	-	-	70 105(+35)	70 105(+35)	70 105(+35)	70 105(+35)	
特別活動の授業時数	34 34	35 35	35 35	35 35	35 35	35 35	
合計	850	910	980	1015	1015	1015	
学校行事	34	35	34	34	41	39	
児童会活動	3	3	18	18	18	18	
クラブ活動	4	4	4	4	4	4	

第1学年の余剰を含めた総授業時数 [887時間] 余剰時数 [37時間]

第2学年の余剰を含めた総授業時数 [940時間] 余剰時数 [30時間]

第3学年の余剰を含めた総授業時数 [1013時間] 余剰時数 [33時間]

第4学年の余剰を含めた総授業時数 [1048時間] 余剰時数 [33時間]

第5学年の余剰を含めた総授業時数 [1051時間] 余剰時数 [36時間]

第6学年の余剰を含めた総授業時数 [1041時間] 余剰時数 [26時間]